

財務諸表に対する注記

①重要な会計方針

(ア) 固定資産の減価償却の方法

定額法を採用している。

(イ) リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

(ウ) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

②基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前 期 末 残 高	当 期 増 加 額	当 期 減 少 額	当 期 末 残 高
基 本 財 産				
基本財産預金	100,000,000	—	—	100,000,000
特 定 資 産				
運用財産預金	10,000,000	—	—	10,000,000

③基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当 期 末 残 高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基 本 財 産				
基本財産預金	100,000,000	(100,000,000)	—	—
特 定 資 産				
運用財産預金	10,000,000	(10,000,000)	—	—

④補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の 名 称	交 付 者	前 期 末 残 高	当期増加額	当期減少額	当 期 末 残 高	貸借対照表上 の記載区分
設立出捐金	摂津市	110,000,000	—	—	110,000,000	指定正味財産